

女性の病気・検診に関するアンケート調査 マンモグラフィー検診「知っている」94%、20代の受診率12%に留まる 受診者の79%が「痛い」と回答、受診妨げの要因か？

インターネット通販サイト「ネットプライス」を運営する株式会社ネットプライス（本社：東京都品川区 代表：代表取締役社長兼 CEO 佐藤輝英 <http://www.netprice.co.jp/> 以下、ネットプライス）は、この度、全国の女性を対象に「女性の病気・検診に関するアンケート調査」を実施いたしました。

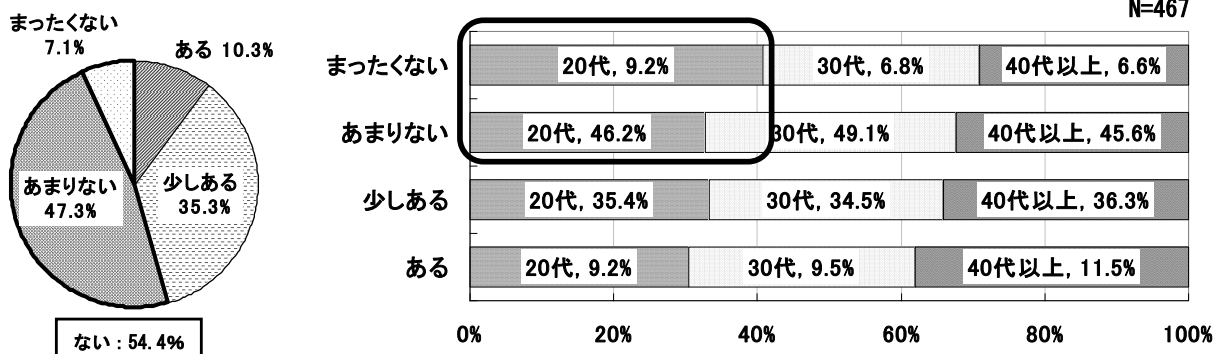
【アンケート実施概要】

調査方法	インターネットリサーチ
調査対象	全国のネットプライス会員の女性（主要層：20代～40代）
有効回答数	467 サンプル
調査実施期間	2010年4月6日（火）から2010年4月11日（日）まで

【アンケート調査結果の概要】

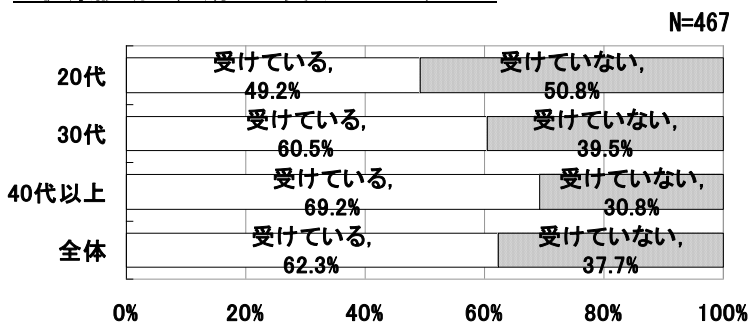
- 健康に「自信がない」人は、全体の54.4%、20代においても半数以上が「自信なし」。
- 健康診断を「定期的に受けていない」人について、年代別では20代の割合が高く、職業別では「主婦」「アルバイト」が多い。
- 「乳がん」について「知っている」人は90.6%だが、半数以上が保険「入っていない」と回答。
- マンモグラフィー検診について「知っている」94.6%に対し、20代の受診は12.3%と低い結果に。
- 受診者の79.9%が「痛かった」と回答、受診妨げの要因に？

■ あなたはご自分の健康に自信がありますか？



「健康に自信がない」と答えた人は、全体で54.4%となりました。年代別では、特に差はなく、30代、40代以上と変わらず、20代においても半数以上が健康に自信を持っていないことがわかりました。

■ 健康診断は定期的に受けていますか？

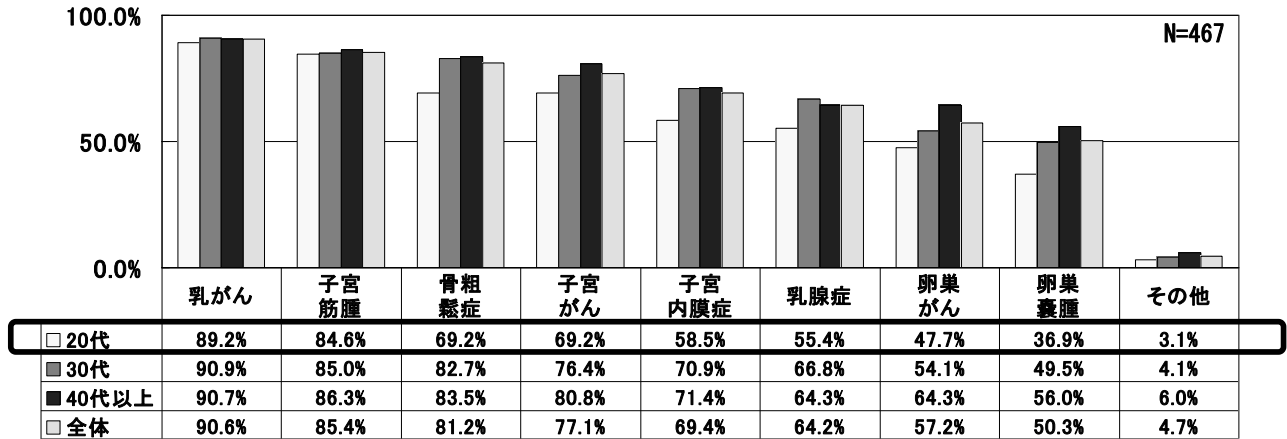


健康診断について「定期的に受けている」と回答した人は、全体の62.3%でした。20代は「受けている」「受けていない」人がほぼ半数ずつとなっており、30代、40代以上になるにつれ、「受けている」人の割合が増加している結果となりました。20代の健康診断への意識は、他の年代と比べ、低い傾向が見られました。

【当りリリースに関するお問い合わせ先】

一方で、「受けていない」と回答した人は全体の37.7%でした。「定期的に受けていない」人の職業別内訳を見ると、「主婦（31.3%）」が最も多く、次に「パート・アルバイト（25.0%）」、「会社員（21.0%）」となり、定期的に健康診断が実施される会社員とは違い、「主婦」「パート・アルバイト」にとっての健康診断は受診のタイミングを失いがちになっていることが考えられます。

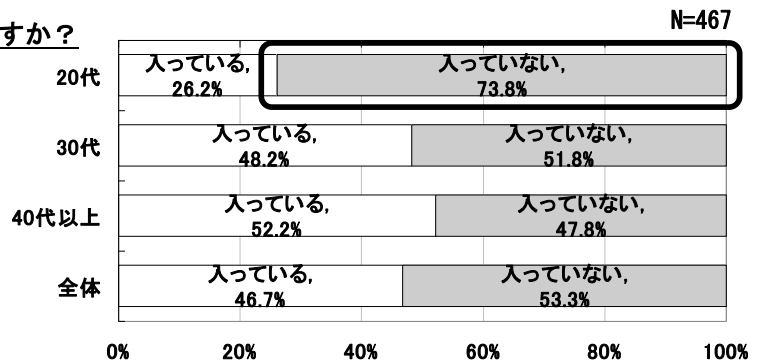
■女性特有の症状について知っていますか？（複数回答可）



女性特有の症状8項目について知っているかという質問に対し、ほぼすべての病名について、半数以上の人が「知っている」と回答しました。20代においては、「乳がん」「子宮筋腫」について認知度は8割を越えています。それ以外の病気については7割以下となりました。“聞いたことはある”が、症状など詳細の知識は持っていない人が多いことが考えられます。

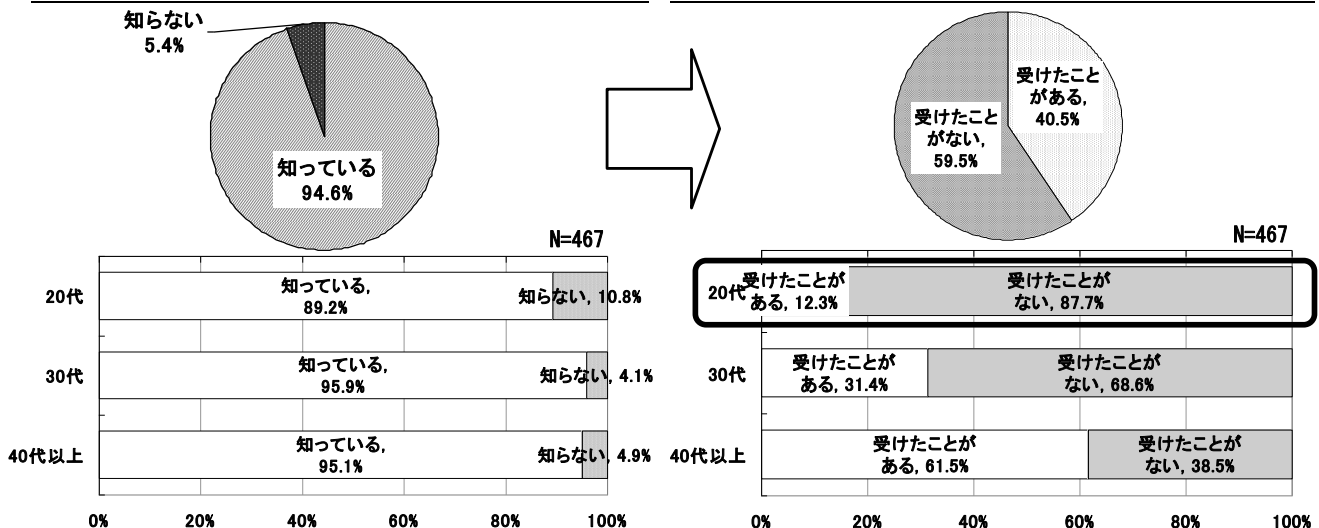
■女性特有疾病・がんの保険には入っていますか？

女性特有疾病・がんの保険に「入っていない」と答えた人は全体の53.3%を占めました。20代では、「入っていない」人が7割を超え、健康診断についてと同様、意識は低い傾向が見られました。年代的にも、必要性をまだ感じにくいことが予想されます。



女性特有の症状8項目の病名について、半数以上の人が「知っている」と回答したにも関わらず、保険については半数以上の人「未加入」という結果でした。

■マンモグラフィー検診のことはご存知でしたか？ ■マンモグラフィー検診を受けたことはありますか？

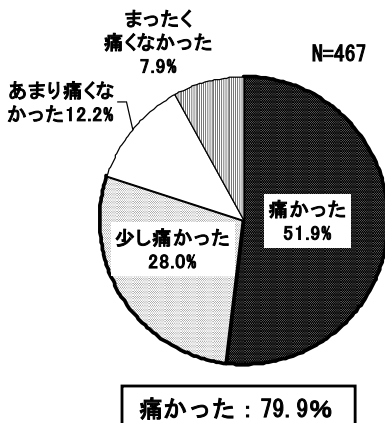


【当リリースに関するお問い合わせ先】

マンモグラフィー検診について、「知っている」と答えた人は 94.6%でした。しかし、検診を「受けたことがない」と答えた人は半数以上となり、知っていても検診にはつながっていないことが見受けられました。

20代において、「受けたことがある」人は 12.3%ととても低い結果となりました。「無料検診は 40 歳以上から」「会社の健康診断対象は 30 歳以上から」など受けたくても年齢制限されている場合があり、また、病院での検診について 20 代では自己負担額が大きく、検診に踏み切れていない可能性が考えられます。

■マンモグラフィー検診を受けた感想は？



また、受診者へ感想を聞いたところ、79.9%の人が「痛かった」と答えています。フリーコメントでは、「涙が出るほど痛い」「もう二度と受けたくない」などの意見が寄せられました。受診者の声が未受診者の恐怖心を刺激し、その結果、受診妨げにつながっている可能性が考えられます。

検診を受けたきっかけについてのフリーコメントでは、「区の無料検診」「自治体の無料検診」など、市区町村で行われている無料検診と答えた人が多く、“費用面はなるべくおさえない”という思いが見られました。

そのほか、「しこりが気になった」などの自己検診がきっかけになった、「身内が病気になったから」など身近な人が病気になったことがきっかけになったという意見も寄せられました。

アンケート結果より、女性の病気・検診に対する意識は徐々に高まりつつありますが、多くの人が未だ“検診を受ける”行動にまで結びついていない実態が見受けられました。今後も引き続き、検診について正しい知識を伝える、無料検診の機会を増やす、自己検診の習慣を意識づけるといった活動を行うことが必要と考えられます。

【ピンクリボンギャザリング寄付金総額について】

ネットプライスでは、女性の乳がんに対する知識・検診を啓発する「ピンクリボンギャザリング」を 2010 年 3 月 2 日（火）より 1 ヶ月間実施いたしました。ピンク色の商品や女性関連商品を集めて販売し、乳がんや検診に関するコメントを集めました。売上の一部に加え、コメントについては 1 件あたり 10 円として換算し、【総額 77,523 円】を「日本乳がんピンクリボン運動」に寄付しました。集まったコメントでは、「（検診の）一瞬の痛みより、ガン（一生）にならない方がいい」というご意見を多数いただきました。

ネットプライスは、今後もより多くの女性に対し、乳がんや検診、ピンクリボン運動についての意識を高めていただけるよう、検診の普及に努めてまいります。

<NPO 法人 J. POSH（日本乳がんピンクリボン運動）について>

NPO 法人 J. POSH は 2003 年 3 月に全国初の NPO 法人認証を受けた、乳がん啓発活動市民団体です。「受けようマンモグラフィー検診。乳がん早期発見で笑顔の暮らし」を合言葉に、すべての女性、患者のみなさん、患者の家族のみなさんが涙を流すことのない社会・健康づくりをめざして日々活動しています。
ホームページアドレス：<http://www.j-posh.com>

<株式会社ネットプライスの会社概要>

社 名：株式会社ネットプライス
代 表 者：代表取締役社長 佐藤輝英
本社所在地：東京都品川区北品川四丁目 7 番 35 号
設 立：2004 年 12 月
資 本 金：1 億 25 百万円

※ 「ギャザリング」は株式会社ネットプライスの商標・登録商標です。

以上

【当リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ネットプライス 広報担当：田中 電話：03 (5739) 3350 FAX：03 (5739) 3606 E-mail：pr@netprice.com